

WANT U TO COME

YOUTH の仲間同士、いっしょに性や生について考える活動をしています。



現在の参加メンバーの所属学校

- 私立武蔵高等学校中学校 (東京)
- 首都大学 (東京)
- 聖路加大学 (東京)
- 帝京平成大学 (東京)
- 東京医療保健大学 (東京)
- 亀田医療大学 (千葉)
- 埼玉県立大学 (埼玉)
- 筑波大学 (茨城)
- 茨城県立医療大学 (茨城)
- 自治医科大学 (栃木)
- 国際医療福祉大学 (栃木)
- ...etc.

U-COMとは?

国際家族計画連盟(IPPF)はリプロダクティブ・ヘルスプログラムの発展には若者の参加が重要であるとし、1994年にIPPF若者委員会を設置しました。日本でも、2000年3月3日、日本家族計画協会(JFPA)の支援のもと、「若者による若者の性=生を応援する活動」を基本理念に志ある24歳以下の若者が集まって発足しました。

「U-COM」は若者委員会「Youth Committee」(ユースコミッティー)を变形し、「U」は「若者=Youth」と「あなた=You」の両方の意味を、「COM」は「委員会=Committee」と「コミュニケーション=Communication」の両方の意味が込められています。

学校の枠を越えて参加してくれる、14~24歳までのメンバーを随時募集しています!

入会申込み・お問合せは
こちらのQRコードからメールください!



活動拠点: 一般社団法人 日本家族計画協会内 連絡先: ucominfo@y7.dion.ne.jp www.jfpa.or.jp/u-com

協力: 一般社団法人 日本家族計画協会 JFPA

※複写・複製・転載を禁止します

ピアシャトル

Vol.1

2016.Feb



仲間を支える

自分を育てる

U-COM

U-COMはYOUTHの仲間と一緒に、性や生きる心を大切に、未来づくりを考える活動をしている。

メンバーは日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会の「ピアカウンセラー養成講座」を受講し、“思春期ピアカウンセラー”として認定されている高校生や大学生である。

エイズフェス

日時：2015年11月23日

場所：池袋 中池袋公園

U-COMはエイズの啓発を目的とする、「池袋エイズフェス」というイベントに毎年参加している。2015年は「自分の大切なもの」をハート型の紙に書いてもらうブースを開設した。ブースに来てくれた方との交流はもちろん、他のブースの方とも交流し、情報交換ができたので、有意義な一日になった。

最後にみんなで行った、エイズ啓発の行進は、とても貴重な体験であった。



ピアポルト

若者やピアに関わる者が集い交流する場であり、勉強会の開催やイベントの準備や振り返りを行っている。顧問やアドバイザーと共に活動している。

U-COMメンバーだけでなく、一般の高校生や他団体との関わりもある。



ピア活動 Best 4

全国同時ピア

全国の若者がHIV/AIDSについて正しい知識を持ち、コンドームを正しく使い、自分自身や大切なパートナーを守ってほしいという思いからエイズデーに合わせて全国同時開催イベントをU-COMが発案者となり企画・実施した。



エイズ予防啓発資料、U-COMの紹介の冊子、U-COMオリジナルコンドーム、各県オリジナルの配布物をひと袋にまとめ、街頭やイベントで配布した。随時Twitterを活用し、全国各地の配布状況や活動状況についての情報共有、全国への呼びかけを行った。また、各県の写真を「#全国同時ピア」として、写真のアルバムを作り、活動の記録し作成する。

全国に活動している仲間=ピアがいるということを視覚化し、意識向上に繋げる。

ピアカウンセラー養成講座

日時：2014年9月12~15日 ほか

場所：保健会館新館 地下1階

インタビューをした際に感情の表現力が豊かなのが印象的であり、ピアっ子の担当するセッションでの問いかけに対しても考えが深かった。

特に、ライフラインではどの職業に就きたいかということに加え、どのようにキャリアを積んでいきたいのかなどを具体的に考えることができていた。そのような、受講生への寄り添いの中で私たち先輩ピアっ子も非常に充実した時間を共有することができた。



最終日には、4日間の集大成として受講生がミニピアエデュケーションを実施したが、改めてエデュケーションを組み立てていく際のプロセスが重要であると痛感した。

普段関わることのない中学生や高校生のことを考えながら熱心に取り組む受講生の姿に、一緒にピア活動を行える日が来るのが楽しみになった。